

# 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	キャンプ用品等貸出事業	所管	市民経済部 青少年課
			TEL 2998-9103

事業の目的 (何の為に 行うか)	市内青少年に緑と土と太陽に親しむ機会を提供し、自然の中での集団活動を促進する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民(市内在住、在学、在勤の青少年団体及びグループ)	対象とした数	340,947	人
		実際に 利用した数	2,315	人

活動の内容 (何を したか)	テント・キャンプ用品を青少年の団体及びグループに貸し出し、自然の中で活動してもらう。								
	活動実績	項目名	貸出件数	33	項目名		項目名		単位
			単位	件					単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	15	0	376	1.1

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率			
	貸出件数	年間貸出件数	35	33	94.3			
			単位	件	単位	件	単位	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他〔 〕				
		終了	⇒	事業完了	終了	休止
	予算	* 現状どおり	増額	減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他〔 〕	終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了			

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課コード	030800	TEL	2998-9103
事業コード	030812	事業内容	キャンプ用品等貸出事業		
開始年度	昭和 49 年度	終了年度	平成 年度		
		担当部課	市民経済部 青少年課		
		グループ	青少年グループ		

②事業の概要	事業の種類別	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市総合計画及び実施計画			所沢市「緑に親しむ運動」キャンプ用具の貸出要綱
	関連・類似事業				
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐむまち	施策	3節 青少年育成
			2 青少年へのサポート体制の整備	小柱	(1) 青少年活動の充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 22 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○		
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ				
	コード		コード		
	事業開始の背景	都市化に伴い自然が減少し、青少年にとって遊び場がなくなってきた為、自然と触れ合う機会を促し、もって青少年育成の一助とする。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	市内青少年に緑と土と太陽に親しむ機会を提供し、自然の中での集団活動を促進する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	市民(市内在住、在学、在勤の青少年団体及びグループ)			緑に親しむ運動キャンプ用テント等の貸出利用延人数					
	対象数	単位	平成 18 年度	339,684	人	利用数	単位	平成 18 年度	2,030
		平成 19 年度	340,947	人			平成 19 年度	2,315	人
	事業の具体的な内容及び実施方法								
	テント・キャンプ用品を青少年の団体及びグループに貸し出し、自然の中で活動してもらう。								

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
平成19年度中に改善した点				
特になし				

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		15	15	15	
	決算(見込み含む)					
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	
	正規職員人件費		0.04 人	368	0.04 人	376
	公債費					
	事業費合計		368	376		
	財源内訳	一般財源	368	376	15	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
	市民一人当たり(単位:円)		1.1	1.1		
	利用数一単位あたり(単位:円)		181.3	162.3		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	貸出件数	年間貸出件数	件		30	33	38	40
成果分析	貸出件数	年間貸出件数	件	目標値	30	35	38	40	
				実績	30	33			
				% 達成率	100.0	94.3	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	貸出物品の整備点検を徹底し、利用者に気持ちよく使っていただけるように努める。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	周知に努め、広く市民に利用してもらう	19年度より5件増	20年度	
	平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	テントに限らず、大鍋・鉄板・飯盒といったキャンプ用品については、夏休みなどの長期休業時には非常に大きなニーズがある。既存の物品で行う事業で、修繕など生じた場合は必要最低限の対応をすることとし、基本的にはゼロ予算事業として努力していく。				
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	青少年担当参事 若山忠明		

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
	評価理由	評価日				<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業		

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎個別計画			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			